サステナビリティ基本方針

1. 基本的な考え方

当社グループは、それぞれの事業が持つ独自性を活かしながら、人と社会に価値を届けてきました。
異なる分野における事業活動は、いずれも多くのステークホルダーを支える仕事であり、誠実さと信頼なくして成り立つものではありません。
私たちは、社是「和誠」のもと、人と人との調和（和）を大切にし、誠実な行動（誠）を積み重ねることで、長期にわたり事業を継続してきました。
サステナビリティとは、当社グループにとって特別な取り組みではなく、これまで培ってきた価値観を将来にわたってどう受け継ぎ、どう進化させるか、そのための指針であると考えています。

2. 当社グループらしいサステナビリティ

当社グループのサステナビリティは、画一的な正解を求めないことから始まります。
事業の内容、現場の環境、人の関わり方は、会社ごとに異なりますが、私たちは、その違いを否定せず、それぞれの事業が持つ「ユニークさ」を大切にしてきました。
一方で、「人権を尊重すること」、「安全と品質を最優先すること」、「誠実で公正な行動を貫くこと」といった価値観は、事業の違いを超えて共有すべき、グループ共通の基盤です。その違いを活かしながら調和を生み出すことこそが、「和誠」に基づく当社グループのサステナビリティです。

3. 環境（Environment）への取り組み

当社グループは、事業活動における環境への影響を重要な経営課題と捉え、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めています。
特に製造現場を有するグループ会社では、生産性・品質向上、省エネルギーの推進、生産設備の更新、廃棄物削減など、日々の改善活動を積み重ねることで、環境負荷の低減に努めています。カーボンニュートラルという社会的使命に対して、自社の事業特性を踏まえ、現実的かつ継続可能な形で検討・推進していきます。

4. 社会（Social）への取り組み

当社グループは、事業活動に関わるすべての人の安全と尊厳を守ることを最優先とします。
「労働安全衛生の確保」、「人権の尊重」、「技能実習生・外国人労働者を含む多様な人材への配慮」を通じて、安心して働き続けられる職場環境づくりに取り組みます。
また、地域社会との共生、地域への貢献、多様性の尊重、健康経営など、人と社会の持続性を高める取り組みを進めていきます。

5. ガバナンス（Governance）への取り組み

当社グループは、健全で透明性の高い経営を、サステナビリティの根幹と位置づけています。法令遵守、倫理方針に基づく誠実な行動、品質保証の徹底、不正行為の防止、責任あるサプライチェーン構築の推進を通じて、社会から信頼される企業グループであり続けることを目指します。

6. 本方針の位置づけ

本サステナビリティ基本方針は、当社グループのサステナビリティに関する最上位の方針として位置づけます。

人権方針、倫理方針、BCP 方針および各事業会社の取り組みは、本方針の考え方を踏まえて策定・推進されます。

当社グループは、社会の変化に柔軟に向き合いながら、誠実な歩みを未来へとつないでいきます。

2026 年 10 月 1 日

株式会社石﨑ホールディングス